

平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月5日

上場取引所 大

上場会社名 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社  
 コード番号 4828 URL <http://www.to-be.co.jp>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 業務管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月8日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 石田 壽典  
 (氏名) 片山 博

TEL 03-3510-1600

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	2,494	17.1	△57	—	△68	—	△58	—
23年3月期第1四半期	2,129	△6.7	△39	—	△48	—	△28	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 △57百万円 (—%) 23年3月期第1四半期 △28百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△29.49	—
23年3月期第1四半期	△14.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	6,586	2,577	39.1
23年3月期	7,146	2,705	37.9

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 2,577百万円 23年3月期 2,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	35.00	35.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,400	△0.2	△40	—	△60	—	△40	—	△20.00
通期	11,500	1.5	260	3.4	230	2.5	110	12.3	55.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期1Q	2,000,000 株	23年3月期	2,000,000 株
24年3月期1Q	158 株	23年3月期	158 株
24年3月期1Q	1,999,842 株	23年3月期1Q	1,999,920 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書 .....	5
四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による景気の下押し圧力のもと、総じて厳しい状況にありました。

情報サービス産業におきましては、企業の業況感が悪化するなかで情報化投資は不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは顧客満足への更なる向上を図るため、技術力を基盤としたプロジェクトマネジメント力とコンサルティング力の活用による高付加価値サービスの提供に努めました。

当第1四半期の業績につきましては、積極的な営業展開と提案力強化に取り組み、受注高2,726百万円（前年同四半期比25.9%増）、売上高2,494百万円（前年同四半期比17.1%増）となりました。利益面につきましては、営業損失57百万円（前年同四半期 営業損失39百万円）、経常損失68百万円（前年同四半期 経常損失48百万円）、四半期純損失58百万円（前年同四半期 四半期純損失28百万円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

## ①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築につきましては、顧客のグローバル展開支援や情報の可視化を図る業務システム連携ソリューションの提供を推進し、製造業を中心とする既存・新規顧客からの受注獲得に努めました。当第1四半期の受注高は1,924百万円（前年同四半期比24.7%増）、売上高は1,775百万円（前年同四半期比34.0%増）となりました。

## ②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「MCFrame」および「A.S.I.A.」につきましては、引き続き顧客・ビジネスパートナーとの関係強化に努めるとともに、グローバル対応の製造業向けパッケージシステム「MCFrame XA 原価管理」の提供を開始するなど、顧客のグローバル展開支援に取り組みました。当第1四半期の受注高は759百万円（前年同四半期比31.7%増）、売上高は664百万円（前年同四半期比11.4%減）となりました。ライセンス売上高につきましては264百万円（前年同四半期比8.4%減）となりました。

## ③システムサポート事業

東洋ビジネスシステムサービス株式会社が展開する運用・保守等のシステムサポート事業につきましては、当第1四半期の受注高は43百万円（前年同四半期比6.5%減）、売上高は54百万円（前年同四半期比0.5%減）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 財政状態の分析

## 1) 資産の部

流動資産につきましては、受取手形及び売掛金の減少等により、前連結会計年度末と比較して486百万円減少し、4,547百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は69.0%であります。

また、固定資産につきましては、有形固定資産及び無形固定資産の減価償却が無形固定資産の取得等を上回ったこと等により、前連結会計年度末と比較して72百万円減少し、2,039百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して559

百万円減少し、6,586百万円となりました。

2) 負債の部

負債の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、支払手形及び買掛金の減少、賞与引当金の減少、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末と比較して431百万円減少し、4,009百万円となりました。

3) 純資産の部

純資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、四半期純損失を計上したことによる減少、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して127百万円減少し、2,577百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して1.2ポイント増加し39.1%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は平成23年5月10日公表の予想値より変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	608,868	575,099
受取手形及び売掛金	3,420,892	2,431,646
仕掛品	359,874	874,097
その他	644,046	666,219
流動資産合計	5,033,682	4,547,062
固定資産		
有形固定資産	165,193	155,125
無形固定資産		
ソフトウエア	1,497,920	1,443,875
その他	2,659	2,387
無形固定資産合計	1,500,580	1,446,262
投資その他の資産		
その他	452,098	443,836
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	446,598	438,336
固定資産合計	2,112,371	2,039,724
資産合計	7,146,054	6,586,786
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	429,064	204,898
短期借入金	2,400,000	2,100,000
未払法人税等	8,382	6,250
賞与引当金	477,393	200,633
品質保証引当金	43,159	59,008
受注損失引当金	34,291	76,908
その他	1,048,179	1,361,190
流動負債合計	4,440,471	4,008,889
固定負債	235	131
負債合計	4,440,706	4,009,021
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	426,200	426,200
利益剰余金	1,586,529	1,457,552
自己株式	△168	△168
株主資本合計	2,710,161	2,581,183
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△4,813	△3,418
その他の包括利益累計額合計	△4,813	△3,418
純資産合計	2,705,347	2,577,765
負債純資産合計	7,146,054	6,586,786

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	2,129,703	2,494,582
売上原価	1,430,287	1,890,225
売上総利益	699,415	604,356
販売費及び一般管理費	738,731	661,580
営業損失(△)	△39,316	△57,224
営業外収益		
貸倒引当金戻入額	156	—
債務勘定整理益	83	—
法人税等還付加算金	62	—
その他	2	1
営業外収益合計	305	1
営業外費用		
支払利息	5,813	7,283
持分法による投資損失	2,215	3,041
その他	1,449	538
営業外費用合計	9,477	10,863
経常損失(△)	△48,488	△68,086
特別損失		
投資有価証券評価損	—	5,009
固定資産除却損	—	1,478
特別損失合計	—	6,487
税金等調整前四半期純損失(△)	△48,488	△74,574
法人税等	△19,506	△15,591
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28,981	△58,983
四半期純損失(△)	△28,981	△58,983

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△28,981	△58,983
その他の包括利益		
持分法適用会社に対する持分相当額	673	1,395
その他の包括利益合計	673	1,395
四半期包括利益	△28,308	△57,587
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△28,308	△57,587
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。